



～互いを敬い、知恵を磨き合う子どもを育てる王五小～

令和3年8月31日

輝け王五!!

北区立王子第五小学校
校長 清水 智子
学校だより 9月号

東京オリンピック・パラリンピック競技大会に学ぶ

校長 清水 智子

今年の暑さも、ようやく盛りを過ぎようとしています。

さて、今年の夏は57年ぶりの東京オリンピック競技大会が開催されました。コロナ禍により無観客による開催でしたが、映像には、全力で挑み、自身とそして相手と戦う姿、勝者の喜びの隣にあった敗者の無念の姿、しかし一瞬にして互いを認め讃え合っていた姿等、様々な感動の場面がありました。競技直後のインタビューで、体操、内村航平選手は「これだけやってきても失敗することがある。体操は面白さしかない」バドミントン、桃田賢斗選手は「いろんなこと、辛いことがあったが、いろんな人のお陰でコートに戻り、憧れの舞台上で試合をすることもできた」とメダルを逃した悔しさや辛さではなく、まず自身の競技や支えていただいた方々への感謝の気持ちを伝えていました。

583名の日本選手一人一人には、語り尽くせないほどの大きな苦勞、人知れず流した涙があったと推察します。コロナ禍の困難な状況でも決して立ち止まることなく、自分を信じて前を向き、ひたむきに努力し続ける姿には、「共に頑張りましょう」と励まされている思いがしました。映像を通して見せてくださった各選手の姿や残して下さったたくさんの言葉は、東京オリンピック競技大会終了後も、子ども達の心に夢や希望、勇気を与えてくれるものと考えます。

いよいよ、東京パラリンピック競技大会も開会しました。本校は、東京都教育委員会パラリンピック競技応援校として、パラ陸上競技を応援しています。7月にオンラインで交流させていただいた佐藤友祈選手は、「練習で苦しい時はありますか」という質問に、「練習の度に、自分の課題が分かり、次にどうしようかと考える。苦しさの向こうに新たな世界が見える。苦しいと思ったことは一度もない」と答えていました。「一番辛かったことはどんなことですか」には、「リオパラリンピックで、銀メダルだったこと」と答えていました。「夢は、必ず実現する。夢をいつも口にして、みんなに伝えることが大事。金メダルを必ず見せに来ます」とおっしゃっていました。そして先日、その言葉どおりに400mT52金メダル1500mT52金メダルを獲得する姿を私たちにを見せてくださいました。

現在開催している東京パラリンピック競技大会で活躍している選手の姿を通して、子ども達の心に何を残したらよいかを考えた教育活動を実践することの価値は、大変大きなものであると改めて気付かされました。一人一人の子ども達の未来に大きく、かけがえのない宝物となる体験と感動を味わわせたいと考えています。

祝 金メダル

王五小のエールを届けました!

7月に本校の子ども達とオンラインで交流した佐藤友祈選手が、400mT52(27日)、1500mT52(29日)において金メダルを獲得しました。おめでとうございます!



日	曜日	行事予定
1	水	朝学習 ショート避難訓練 防災の日
2	木	朝読書 発育測定(5・6年)
3	金	朝読書 B6時程 夏休み作品展始都パラリンピック競技応援校活動
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会 発育測定(1・3・4年)
7	火	朝学習 発育測定(2年) 安全指導 都児童・生徒の学力向上を図るための調査(4~6年)
8	水	児童集会(オンライン)
9	木	朝読書 B4時程 研究授業(2年5時間授業)
10	金	読書 B6時程
11	土	土曜日授業 岩井自然体験教室説明会(5年) 保護者会(書面・オンライン) 夏休み作品展終
12	日	
13	月	全校朝会 4年生6時間授業 委員会活動 脊柱側弯検診(5年)
14	火	朝学習
15	水	朝学習
16	木	朝読書 避難訓練(不審者対応訓練)
17	金	朝読書 B6時程 ダンス学習(5・6年)
18	土	
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	全校朝会 秋の全国交通安全運動始
22	水	児童集会
23	木	秋分の日
24	金	朝読書 B4時程 研究授業(3年5時間授業)
25	土	
26	日	
27	月	全校朝会(ほかほかタイム) クラブ活動
28	火	朝学習 B6時程 歩行者シミュレータ訓練(2・3年)
29	水	朝読書
30	木	朝読書 秋の全国交通安全運動終
10/1	金	都民の日

【9月の生活指導目標】

きまりを守って生活をしよう

 頑張ったね!



4年 Y.O.さんの作品が東京連合防火協会の機関誌の表紙に掲載されました。第68回はたらく消防の写生会優秀賞(1年時の作品)

～子どもを危険から守るセーフティ教室～

生活指導主任 市野 佑弥

7月2日（金）と3日（土）にセーフティ教室を実施しました。王子警察署のスクールサポーターや学校薬剤師、KDDI スマホ・ケータイ安全教室認定講師の方々をお招きして授業を行いました。子ども達は自分の身の安全をどのように守っていけばよいかを考え、学び合っていました。

講演会「スマートフォンに潜む危険ー子どもを犯罪から守るためにー」では、ご家庭でできる取組についてお話がありました。参観された保護者から、「子どもに携帯を持たせた時、利用の把握や管理、フィルタリング等の親がすべきことを忘れずにしていきたい」等、たくさんのご感想をいただきました。

～水道キャラバン『安全な水はどこから？』～

4年担任 高橋 紀子

7月9日に水道キャラバン隊をお招きし、様々な水道施設について映像や実験を通して学びました。臨場感あふれる映像に見入ったり、水の浄化実験に驚きの声をあげたりする様子が見られました。子ども達の感想には、「ぼくたちが飲んでいる水は、いろいろなすごい工程からきれいな水になっているのだな」「これからも水を大切に使いたい」「今日学んだことを1人でも多くの人に伝えたい」等がありました。子ども達にとって、水道水に対する理解や関心が高まった時間となりました。

～東京都パラリンピック競技応援校としての取組～

体育主任 濱田 圭悟

今年度は、東京都教育委員会パラリンピック競技応援校（パラ陸上競技応援校）として、様々な取組を行ってきました。7月には、Web 会議ツールを活用してパラリンピック競技大会に出場する佐藤友祈選手と交流をしました。また、日本パラリンピック陸上競技連盟を通じて、子ども達からのビデオメッセージや応援グッズを東京パラリンピック競技大会に出場する日本の代表選手に贈りました。8月31日と9月3日には、パラリンピック陸上競技をテレビ観戦し、全校で応援します。

王五小より届けエール がんばれ、日本！

～交通事故防止のための自転車安全教室～

6年担任 金子 友美佳

5年生、6年生の児童を対象とした「自転車安全教室」を実施しました。自転車の模擬運転を通して、道路に潜む危険について考え、安全に気を付けて運転することの大切さを学びました。また、自分たちと同じ小学生が自転車の危険な運転をしたことで、事故の加害者になったという実話を聞き、責任のある行動が大切であると改めて感じたようです。今回学んだことを、今後の生活で生かし、交通事故から自分の身を守ってほしいと思います。

専科教室紹介

図画工作科 松永 晶子

「きょうはなにをつくるの～？」毎週2時間の図工、図工室へ来た子ども達は元気いっぱい。のびのびと活動を楽しんでいます。

図工室では1年生から6年生まで、学年に合わせていろいろな道具の扱い方を身に付け、様々な材料を使って、自分の思いを平面や立体に表したり、友達同士で作品を見合ったりしています。自ら課題をもって学ぶ態度や、互いのよさを学び合うことで自分に自信をもつと同時に、相手を大切にする豊かな心を育てていきます。大切なのは、『みんなが楽しい図工』の時間です。

お子さん一人一人違う、素敵な思いのこもった作品を持ち帰りましたら、ぜひご家族で鑑賞していただけると幸いです。

写真ギャラリー

～7月～



セーフティ教室（7月2日、3日）

感染症対策のため2日間に分けてセーフティ教室を行いました。交通安全に関することや連れ去り防止、インターネットの安全な使い方、薬物乱用に関すること等を学びました。



水道キャラバン（7月9日）

水道キャラバン隊をお招きし、様々な水道施設について映像や実験を通して楽しく学習しました。水道のしくみについて新しい発見がありました。



パラリンピック代表選手との交流（19日）

Web 会議ツールを活用して東京パラリンピック競技大会で2つの金メダルをとった佐藤友祈選手と直前に交流をしました。

子ども達手作りの応援横断幕はパラ陸上最終練習会場に飾られました。